



城南小学校 学校だより

令和2年10月30日(金)  
校長 中嶋 英雄

<ホームページ>

明治15年・山岡鉄舟揮毫の校名額

<http://school.cts.ne.jp/~jonan/index.html>

## 子どもたちが生きる未来『平和に関する指導』

副校長 小杉 謙次

10月8日(木)品川区教育委員会 平和に関する指導作成委員会主催の市民科授業研究『命の大切さ』が4年1組で行われました。内容は「1945年(昭和20年)沖縄戦」です。この授業を通し、命の大切さについて考え、自分の命を支えてくれるものへの感謝を忘れずに一生懸命に生活すること、そして、沖縄県で戦争が行われた過去やその影響について知り、沖縄に住む人々の気持ちを考えることがねらいです。

授業の導入では、「さとうきび畑」の曲が流れました。担任の朗読も戦争の悲しみを心にしみわたらせるものでした。その後「平和の礎」刻銘者数について学び、その数の多さに激戦地となったことを知り、子ども達は驚きを隠せない様子でした。さらに1972年(昭和47年)に沖縄が日本復帰するまでは、沖縄県を出るにはパスポートが必要なこと、車は右側通行、通貨はドルであったことを学びました。さらに1964年東京オリンピックの聖火リレー走者がアメリカ合衆国統治下の沖縄でも行われたことを知りました。最後には、「慰霊の日」があることを学び、戦争がもたらす多大な影響を踏まえ一人一人が感想を書きました。子ども達の感想には、「沖縄で戦争があったことをはじめて知りました。」「戦争は辛くて厳しいものだということが分かりました。」「沖縄の人たちがかわいそうだと思いました。」と綴られています。

私自身も「親類がガダルカナル島で戦死した」と聞かされました。軍刀を構え家族に囲まれた写真が残っています。私の子どもの頃の当時のテレビや映画のせい、その親類が英雄のように思えましたが、オリバーストーン監督の映画「プラトーン」を鑑賞し、戦争の本当の恐ろしさを感じました。BGMの「弦楽のためのアダージョ」がベトナム戦争の悲しさを物語ります。他にはクリント・イーストウッド監督「硫黄島からの手紙」で日本軍の真の姿を知りました。また、ユージン・B・スレッジ著「ペリリュー・沖縄戦記」をもとに描かれた「ザ・パシフィック」の戦闘シーンは、筆舌に尽くしがたいものがあり、水や食べ物がなく、マラリアなどの伝染病に苦しみ地獄のような壮絶さが描かれています。これらの作品から、ガダルカナル島で戦死した親類の思いや無念さを改めて想像しました。

最近TVを観ていて、戦時中の話をする老婆の「食べるものがなくて、いつもお腹が空いていたんだよ。」との言葉を聞いた女の子が「コンビニで買えばいいのに」と返しました。また、昭和初期のある方の話では、「食べるものといえばサツマイモ。いつも兄弟で取り合っていた。」「しかし、父や母は自分の分まで幼い私に分けてくれた。大人はお腹が空かないんだ。早く大人になって、お腹が空かないようになりたい。」と幼い頃に思ったと話しました。そして、分別がついた頃に両親が空腹を我慢して自分の食べ物を子どもに分けてくれたことに気付きます。それ以来、親を尊敬し、親孝行をしようとして誓ったそうです。「今は、食べたいものがお腹いっぱい食べられる平和な世の中だね。」と話しました。

苦手な食べ物が食卓にあがり不満を抱いてしまったときにも、あたりまえの出来事に感謝ができることがこの先を生きる子ども達には大切なのではないのでしょうか。

コロナ禍によって、不安な思いがさらに増し、様々な悩みや問題が尽きない現代社会ですが、戦争のない平和な未来へとこれからも努力し続けなくてはなりません。戦争を繰り返さないためにも「平和に関する指導」の充実が重要です。

## 11月の生活目標

力を合わせて気持ちのよい学校にしましょう

### <11月の行事予定>

日	曜日	主な行事予定
1	日	
2	月	清掃なし 委員会活動 公園遊び (2年)
3	火	文化の日 (祝日)
4	水	午前授業
5	木	江戸切子 (3年) SC来校日
6	金	公園遊び (2年)
7	土	東海道歴史探訪 (6年) ラグビー (4年)
8	日	
9	月	安全指導日
10	火	サラヤ手洗い授業 (5年)
11	水	
12	木	就学時健診 午前授業 (13時完全下校) SC来校日
13	金	清掃なし 生活科見学 (1・2年)
14	土	
15	日	避難所訓練
16	月	
17	火	避難訓練
18	水	卒業写真撮影 (6年)
19	木	
20	金	社会科見学 (4年)
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	ドリームジョブ (6年)
25	水	1～3年午前授業 クラブ活動
26	木	市民科授業地区公開講座及び学校保健委員会 (3校時授業、4校時講演) SC来校日
27	金	社会科見学 (3年)
28	土	
29	日	
30	月	清掃なし 委員会活動

※学校への電話は、8:00～17:30までをお願いしています。ご協力よろしく申し上げます。

## 食肉市場出前授業について

5年担任

10月6日（火）に食肉市場で働いている方からお話をさせていただきました。

事前に各クラスで「命をいただく」というテーマのDVDや本で学習をしました。動物の命を頂くということはどういうことなのか、働いている方の思いや動物を育てている方の思いを学習する中で、「食」の大切さに気付くことができました。また、働いている方の「人権」について考えるきっかけとなりました。

実際に、お肉になるまでの過程や仕事をする上での大変さについて話を聞くことで、より一層「いただきます。」の言葉の重みや食べ物を感謝して食べることの大切さを感じることができました。

講話をしていただいた後の子供たちの感想には、「いただきます。という言葉大切にしたい。」「食べ物を残さないようにしたい。」「心に残ったのは、心無い言葉をかけられてしまっても前向きになっていることです。私も何かやりがいを見つけたいです。」などと書かれていました。

偏見や差別意識をなくすためには正しい事実を理解することであるということ当事者からお話を聞くことでより深く学ぶことができました。

## 社会科見学について

6年担任

10月19日（月）、6年生は日本科学未来館と国会に社会科見学に行きました。コロナ渦ということで、学年ごとの行動はできず、クラスごとにそれぞれの場所を見学しました。科学未来館では、見たり触ったりして楽しみながら、最先端の科学技術への興味を深めたり、ヒューマノイドロボット「ASIMO（アシモ）」の実演を見てロボットと暮らす未来を考えたり

国会では、参議院特別体験プログラムに参加し、代表児童による委員会での討論会や、全員が法律制定の審議に参加する本会議の体験など、実際に法律ができるまでの過程をロールプレイ形式で模擬体験し、国会についての理解を深めました。その後実際の本会議場なども参観しました。



今回は、国の中枢である国会という場が城南小の貸し切り状態でした。各場所ともしっかりと感染対策が施されていて安心して社会科見学を終えることができました。6年生になって初めての校外学習をととても楽しんでいる児童の姿が印象的でした。

## 学校公開について

教務主幹

10月16日（金）17日（土）の2日間、学校公開を行いました。新校舎に移転して初めての公開だったので、保護者の方にとっては校舎見学の意味もあったようです。

当日は、参観者の検温・手指の消毒にご協力いただき、また、教室の換気に気を付けました。土曜日は人数制限を行ったため、教室内が密になることもなく、ゆっくりとご覧いただけたのではないかと思います。

1年生にとっては初めての学校公開で、保護者の方の来校が楽しみだったようです。後ろを気にしてちらちら見ている子、張り切って手を挙げている子など様々でした。3学期の学校公開では、さらに成長した姿をお見せできたらと思います。



<少人数算数>



<英語>

4年担任

## イングリッシュキャンプについて

4年生は、10月22日（木）23日（金）の2日間、イングリッシュキャンプを行いました。両日とも浅間台小学校の4年生と混合グループで、一緒に学習しました。

22日（木）は、世界の様々な国のことについて英語で学びました。ALTの先生と英語によるコミュニケーションを通して、世界の社会、文化等への興味・関心を深めました。英語でのミッションをクリアし、シールをもらうため張り切って活動していました。

23日（金）は、学習場所を千葉のアンデルセン公園に移し、日常生活の場面を英語で答えたり、英語を使った算数や体育等の授業を受けたりしました。恥ずかしそうにしていた子ども達がキャンプを通じて生き生きと英語でコミュニケーションをとるようになりました。今後の学習に生かしていきます。



※お知らせ：算数少人数担当 水落宗嗣先生が10月23日付で退職されました。